

# 日本小児病理研究会 会報 第36号

2005年5月20日

## 1. はじめに

総務幹事 森川 征彦

2004年、東南アジアではインド洋・スマトラ沖に、日本では小千谷・長岡に大きな地震が発生し、多くの人命と財産が失われました。年が明けても福岡にまた可成りのエネルギーの地震が起こりやれやれと思っていたら、今度は福知山線の電車事故!!! 救出にも時間が掛かり、結果として107名の人命が失われました。信楽鉄道の教訓は生かされず、被害を被った犠牲者は罪のない一般市民で何ともはや、、、。Golden Weekも終わり、桜前線も東北を過ぎて北海道に到達したようです。今日からは心地よく安全な生活が過ごせるよう祈っております。日本小児病理研究会を今年も宜しくお願い致します。

## 2. 第25回 日本小児病理研究会

上記研究会は、秦 順一 学会長(国立成育医療センター)のお世話により、下記の日程、場所で開催されます。先生方、多数のご参加、ご出題をよろしく願いいたします。

- 1) 日時 2005年9月10日(土) 午前9時15分～午後4時30分(予定)
- 2) 会場 国立成育医療センター 研究所 セミナールーム
- 3) 交通 新宿駅から小田急線で成城学園駅下車(急行15分)、バスにて成育医療センター前下車
- 4) シンポジウム：『EBウイルス感染症』9:30 - 11:00  
モデレーター・司会 藤本 純一郎(国立成育医療センター 研究所)
  1. EBウイルス感染症の基礎：  
藤原 成就(国立成育医療センター 研究所 母子感染研究部)(20分)
  2. EBウイルス感染症の臨床 小児科から：  
河 敬世(大阪府立母子保健総合医療センター 血液腫瘍科)(20分)
  3. EBウイルス感染症の臨床 内科から：  
鈴宮 淳司(福岡大学 医学部 内科学)(20分)
  4. EBウイルス感染症 EBウイルス感染症の病理：  
大島 孝(久留米大学 医学部 病理学)(30分)
- 5) 主題：『EBウイルス関連疾患』 コメンテーター 大島 孝、藤本 純一郎  
全て示説とし、そのうち数題について口頭発表(5分、スライド5枚以内)と討論時間を設けます。

## 6)特別講演

### 「骨軟骨の発生分化と腫瘍」

1. 先天性 遺伝性症候群に関連した骨・軟骨腫瘍：  
石田 剛 (NTT 関東中央病院・病理) (40 分)
2. 軟骨発生・分化の分子生物学 クロマチン制御を介した軟骨分化機序：  
浅原 弘嗣 (国立成育医療センター 研究所 移植外科研究部) (40 分)

## 7)一般演題

全て示説で行います。そのうち口頭発表(5分、スライド 5枚以内)・討論をしていただく演題を選ばせて頂きます。

演題募集 主題演題 (EBウイルス関連疾患)および一般演題を募集します。

上記のように、いずれも示説で発表願いますが、5分以内の口頭発表 (5枚以内のスライド)と討論をしていただく演題を世話人が選ばせて頂きます。どうか奮ってご応募下さい。

演題申し込み 演題名(主題または一般演題かを明記)、出題者、所属名および抄録 (200 字程度)を以下のアドレスにメールでご応募下さい。

国立成育医療センター 秦 順一 [jhata@nch.go.jp](mailto:jhata@nch.go.jp)

締め切り 2005 年 7 月 10 日 必着

第 25 回 日本小児病理研究会 問い合わせ先：

国立成育医療センター

秦 順一

〒157-8535 世田谷区大蔵 2-10-1

TEL: 03-5494-8265 FAX : 03-3416-0336

E-mail : [jhata@nch.go.jp](mailto:jhata@nch.go.jp)

本研究会は日本病理学会から病理専門医単位取得学術集会として承認されています。(参加 5 単位、発表 5 単位)

9月9日(金)夜に小児腫瘍組織分類委員会症例検討会と合同の懇親会を開催します。詳細は後日お知らせいたします。

### 3. 第2回 小児疾患の臨床病理セミナーのご案内

日本小児病理研究会では、本年度開催の第25回学術集会後に同じ会場で、昨年度と同様に、第2回「小児疾患の臨床病理セミナー」を下記の通り開催いたします。多数の先生方のご参加をお待ち致しております。

日時 2005年9月10日(土) 午後5時～6時50分

場所：国立成育医療センター-研究所 セミナールーム

対象 病理医、小児科医、小児外科医ほか(先着50名)

テーマ - マおよび講師：

小児腎疾患(非腫瘍性)の臨床と病理

(1)非腫瘍性腎疾患の臨床(仮)：

飯島 一誠(国立成育医療センター 腎臓科)(50分)

(2)小児糸球体腎炎の病理(仮)：

浜崎 豊(静岡県立こども病院 病理科)(50分)

\* 参加者にはハンドアウトを配布します。

\* 上記講師による講演のほか、関連疾患の標本供覧を午後から行います。

\* 小児疾患の持込み標本のコンサルテーションを午後より受け付けます。

参加費 3,000円(小児病理研究会の参加費込みの場合は5,000円)

申し込み方法：参加ご希望の方は、ご所属、ご氏名、ご住所、お電話、FAX、E-mail アドレスをご記入の上、下記まで FAX **または** E-mail にてお申し込み下さい。

申し込み先：

国立成育医療センター-臨床検査部 病理 松岡 健太郎

FAX：03-5494-7136

または

E-mail [matsuoka-k@ncchd.go.jp](mailto:matsuoka-k@ncchd.go.jp) まで。

### 4. 常任幹事選挙について

本会規約により、本年度は常任幹事の改選(3名、1名欠員)が行われます。同封の投票用紙の投票欄に4名まで印を記し、事務局までご返送ください。(返送用の封筒には会員確認のため、お名前をご記入下さい。)

なお、改選幹事(北條洋、森川征彦、藤本純一郎)、留任幹事(秦順一、横山繁昭、宮内潤)、および名誉会員65歳以上の会員には被選挙権はありません。

投票の締め切りは本年の7月10日(当日消印有効)です。

## 5. 会費納入のお願い

本会規約により 本会会費は年間 5,000 円となっております。  
平成 17 年度会費の納入を宜しくお願いいたします。  
同封の振込用紙にて払い込みのほど宜しくお願いいたします。  
会費納入について不明の点は事務局 松岡までご連絡ください。

## 6. その他

### 1) 小児腫瘍組織分類委員会 症例検討会

日時 2005 年 9 月 9 日 (金) 午後 1 時 30 分より

場所 国立成育医療センター 研究所 セミナールーム

詳細は改めてお知らせします。

お問い合わせ先 国立成育医療センター 小児腫瘍組織分類委員会 秦 順一

TEL 03-5494-8265, FAX 03-3416-0336, [ihata@nch.go.jp](mailto:ihata@nch.go.jp)

2) 本研究会のホームページの URL が <http://jspp.umin.ne.jp> に変わりました。

3) 所属または連絡先の住所が変わった会員をお知らせします (敬称略、五十音順)。

会員名	連絡先
井尻 理恵子	〒236-0004 横浜市金沢区福浦 3 丁目 9 番地 横浜市立大学医学部医学教育学教室
岸本 宏志	〒339-8551 埼玉県さいたま市岩槻区馬込 2100 埼玉県立小児医療センター 病理科
中川 温子	〒157-8535 東京都世田谷区大蔵 2-10-1 国立成育医療センター病院 臨床検査部病理
中谷 行雄	〒260-8677 千葉市中央区亥鼻 1-8-1 千葉大学医学部附属病院病理部
安原 裕美子	〒602-8566 京都市上京区河原町通広小路 上ル梶井町 465 京都府立医科大学附属病院 病院病理部
吉田 牧子	〒650-0004 兵庫県神戸市中央区山手通り 7-15-1-106 兵庫県立こども病院研究検査部病理室

(伊東 宏先生、鎌田 義正先生、崎山 武志先生は退会されました。)

平成 17 年 5 月 18 日現在、会員数は 94 名です。

### 日本小児病理研究会事務局

Home page <http://jspp.umin.ne.jp>

〒157-8535 東京都世田谷区大蔵 2-10-1

国立成育医療センター 臨床検査部病理内

松岡 健太郎

TEL (03)3416-0181 FAX (03)5494-7136

E-mail [matsuoka-k@ncchd.go.jp](mailto:matsuoka-k@ncchd.go.jp)